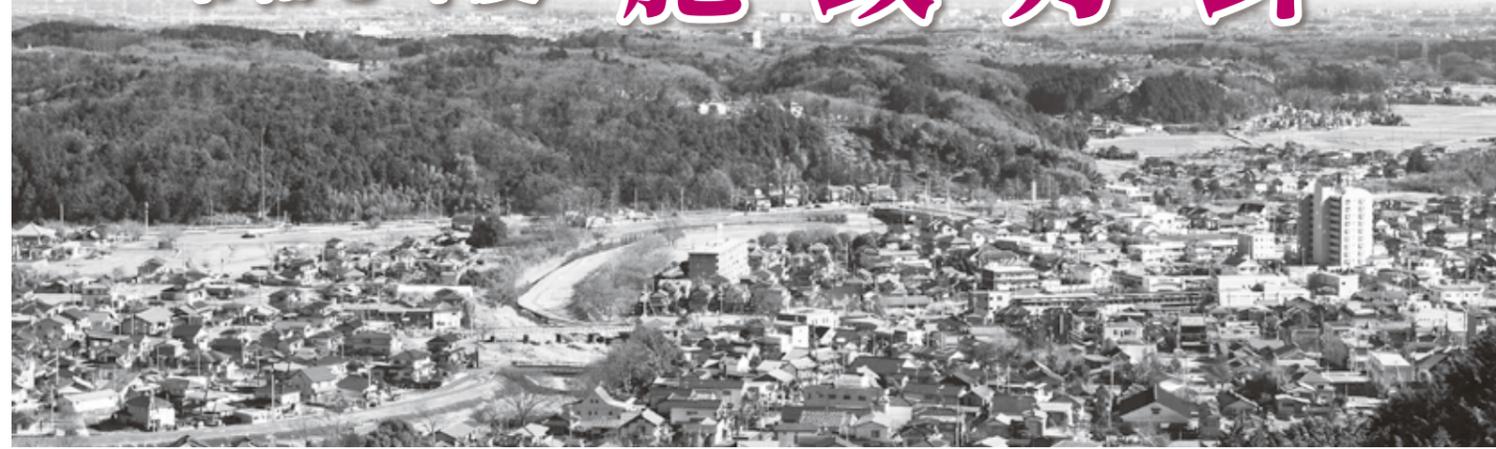


# 令和5年度 施政方針



越生町長 新井康之

私が町長に就任させていただいてから2年が経過しました。この間、町民の皆さまとの協力のもと、全力で町政に取り組んでまいりました。

新型コロナウイルスに関して、政府は感染症法上の位置づけを「2類相当」から「5類」に移行する方針を決定いたしました。越生町といたしましては、今後ウィズコロナに向け、感染症対策に十分配慮しつつ、順次活動を再開してまいります。越生梅林梅まつりを3年ぶりに通常どおりに開催し、新しい試みとして梅のライトアップを行ったことは、その具体的な例示でございます。

国が発表した地方財政対策では、令和5年度においては社会保障関係費の増加が見込まれる中、地方公共団体が住民のニーズに的確に応えつつ、地域のデジタル化

や脱炭素化の推進など様々な行政課題に対応し、行政サービスを安定的に提供できるよう、地方交付税等の一般財源総額について令和4年度を上回る額を確保することとしております。

その内容を踏まえた地方財政計画の規模は、総額92兆400億円の前年度と比較して1・6%の増加となっております。歳入では、地方税4・0%、地方譲与税0・1%の増加見込みとなっております。また、地方交付税についても1・7%の増加となっておりますことから、赤字補てん債である臨時財政対策債は44・1%の大幅な減少となっております。

町の財政は、町民税の個人所得割、法人税割ともに、景気の回復基調による増加を見込んでおります。また、固定資産税、軽自動車税及び町たばこ税についても増加が見込んでおり、更に、地方交付税についても増加を見込んでおります。

しかしながら、社会保障関係費の増加に加え、エネルギー価格の上昇や物価の高騰の影響による経常経費の増加により、厳しい財政状況が続くと見込まれます。

そうした中、マニフェストに挙げていた「安心元気な越生町」を実現するため、限られた財源を有

効に活用し、町民の皆様の日々の暮らしに焦点を当てた施策、事業を展開していく所存でございます。

## 誰もが安心して住める越生町を創ります

脱炭素社会の実現に向け、毛呂山町、ときがわ町、東秩父村とともに3町1村が協議会を組織し、2050年までに二酸化炭素の排出量実質ゼロを目指す「山並み連携ゼロカーボンシティ共同宣言」を昨年12月に表明いたしました。町の資源である森林の整備を行うとともに、まずは、身近に取り組める、節電や節水、ごみの分別やリサイクル等を更に推進し、二酸化炭素の削減を図ることで地球温暖化対策に寄与してまいります。

町民の日々の暮らしを支える生活関連では、劣化した町道の舗装改修に力を注ぐとともに、河川に堆積した土砂浚渫予算を新たに計上いたしました。また、長年の懸案となっている橋戸川の不法占用についても訴訟による問題解決に向け取り組んでまいります。

更に、防災重点農業用ため池については、国庫補助金を活用した個別実施計画の策定を計画的に進めてまいります。



「山並み連携ゼロカーボンシティ協議会」のロゴマーク

## お年寄り、障がい者の生活を守ります

障がい者の日常生活用具に対する助成として、喉頭摘出者に対して新たに埋込型用人工鼻を給付品目に加え、また、予防接種に対する助成として、带状疱疹予防接種も加えてまいります。

保健センターを会場として実施している特定健康診査及び後期高齢者の健康診査について、新たに梅園コミュニケーション館でも実施し受診率の向上に努めてまいります。

また、タクシー・バスの利用券の助成を継続するとともに、商工会、社会福祉協議会と連携しながら、高齢者の暮らしの安心を図ってまいります。

## 町民目線の役場改革を行います

行政のDX化を推進し町民の利便性を向上するため、マイナンバーカードの取得率向上に努めるとともに、住民票等のコンビニ交付10円を継続いたします。また、国が令和7年度までに実施を予定するシステムの標準化に向けた準備を進めてまいります。

職員の窓口対応等については、町民の目線に立ち、より丁寧な対応を心掛けてまいります。

## 女性・若者の活躍を応援します



国により出産・子育て応援交付

金事業が創設されましたが、町独自の出生祝金制度を継続してまいります。また、健康保険制度の適用となった不妊治療についても、町独自の助成を継続してまいります。

更に、多子世帯の住宅取得に対して支援を行うことで、引き続き少子化対策、子育て支援に力を注いでまいります。

なお、女性・若者まちづくり会議の声をまとめた意見書は、町の貴重な財産として事業化に向けた検討を重ねております。

## 教育重視・未来に向けた人材を育成します

学校教育において、町費学習支援員等の配置や町独自の少人数学級編成を活かし、きめ細やかな指導を展開してまいります。また、外国語指導助手による指導のほか、外国の学校とオンラインによる相互交流を図るなど、国際化に対応した教育を目指してまいります。



## 産業振興と観光の町を発信します

おごせブランド振興事業を創設し、特産果樹や伝統産業などを町の独自ブランドとして認定することで、地場産業の振興や町のPRに繋げてまいります。

また、商工会と連携した創業支援の取組を行うとともに、店舗の開店など起業に対する補助金を設け、賑わい創出や地域活性化に取り組んでまいります。

これら主要となる事業のほかに多様な事業を通して、「安心元気な越生町」の実現に向け、職員一丸となって取り組んでまいります。

町民の皆さまにおかれましては、引き続き町政発展のために、ご支援を賜りますようお願いを申し上げます。私の施政方針といたします。

# 安心元気な越生町